

ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの侵略を開始し、軍の攻撃による一般市民の犠牲が拡大している。

国の主権や人々の自由、生命を踏みにじる武力行使は、断じて許されるものではない。

ウクライナへの侵略は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、国連憲章に違反する行為である。また、核兵器の使用を示唆し他国をけん制する行為は、非核平和都市を宣言する品川区として許すことはできないものである。

よって、品川区議会は、ウクライナへの侵略行為に対し厳重に抗議するとともに、ロシアに対して軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう強く求める。

以上、決議する。

令和　年　月　日

品川区議会